

# 令和4年度シラバス (教科・科目：商業・ビジネス基礎)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程	単位数	必履修・選択
午前部	2	選択

教科書	学習書・他教材
『ビジネス基礎 (東京法令出版)』	

学習目標
ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ、経済社会の一員としての望ましい心構えを身に付けさせるとともに、ビジネスの諸活動に適切な能力と態度を育てる。

学習計画		
学習項目	学習内容	試験範囲
第1章 商業の学習ガイダンス	1 商業を学ぶ目的と学び方 2 商業の学習分野と職業	前期中間考査
第2章 ビジネスとコミュニケーション	1 ビジネスに対する心構え 2 良好な人間関係とコミュニケーション 3 ビジネス情報の入手のしかた 4 ビジネス情報を活用する方法	
第3章 経済と流通の基礎	1 経済の基礎 2 ビジネスの発展 3 流通の意義と役割 4 売買業者のビジネス 5 流通活動とマーケティング	前期期末考査
第4章 企業活動の基礎	1 企業の形態と経営組織 2 資金調達 3 ビジネスの担当者 4 企業活動と税 5 雇用	後期中間考査
第5章 ビジネスと売買取引	1 売買取引の方法 2 代金決済の方法 3 電子商取引と代金決済 4 ビジネス計算の基礎	後期期末考査

評価規準と評価方法			
評価は、次の4観点から行う。			
① 関心・意欲・態度	② 思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
ビジネスの諸活動に関心を持ち、学習に意欲的に取り組もうとする。	ビジネスの諸活動を基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断、表現しようとする。	ビジネスの諸活動に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、適切に処理しようとする。	ビジネスの諸活動に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、理解している。
総合的評価規準 以上の観点を踏まえ、定期考査、課題プリント、授業の取り組み（態度、提出物、課題等）等から評価します。			

授業の進め方、課題・提出物など
・教科書、プリントを使って進めていきます。 ・授業時に課題を出します。

担当者からのメッセージ
・経済社会の一員として必要な知識や望ましい心構えを学習します。また、計算機を使用してビジネス計算の基本も学習します。がんばりましょう。